

追加・更新石碑情報（平成30年11月24日現在）

追加分

番号	石碑名称	所在地	住所	書丹年月ほか	書丹者	備考
新規	感恩碑	個人宅内	滋賀県長浜市高月町唐川339	明治14年	日下部鳴鶴	『彦根が生んだ明治の書聖 日下部鳴鶴』P221 建碑は昭和41年。
新規	横田家墓銘	龍潭寺	滋賀県彦根市古沢町1104	明治21年9月	日下部鳴鶴	『彦根が生んだ明治の書聖 日下部鳴鶴』P220 墓域入口の右手にあるという。
新規	田村寿翁記念碑題額	太平山三吉神社総本宮	秋田県秋田市広面字赤沼3-2	明治22年3月	日下部鳴鶴	「碑像マップ」より
新規	皇美麻神社社碑	皇美麻神社	滋賀県東近江市八日市町3	明治44年3月建	日下部鳴鶴	『彦根が生んだ明治の書聖 日下部鳴鶴』P222
新規	重松中尉墓銘	市設南霊園	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-115	大正3年	日下部鳴鶴	「朝日新聞東京版」1914年9月14日付朝刊P5 撰文は河野長敏
新規	木村長門守重成首塚銘	宗安寺	滋賀県彦根市本町2-3-7	記載なし	日下部鳴鶴	『彦根が生んだ明治の書聖 日下部鳴鶴』P221 書者名はなく典拠不明。大阪市の「木村長門守重成表忠碑」と混同している可能性もある。
新規	松尾神社社碑	松尾神社	滋賀県東近江市八日市松尾町3		日下部鳴鶴	『彦根が生んだ明治の書聖 日下部鳴鶴』P222
新規	逸見君美子之墓銘	染井霊園	東京都豊島区駒込5-5-1	明治26年4月没	巖谷一六	「碑像マップ」より 1種イ6号11側。広島県東広島市の西条町共有墓地にも同じ書の墓石がある。現存する墓石はこちらの方が古いと思われるが、どちらが先に建ったかなど詳細は不明。
新規	堀越角次郎墓銘	谷中霊園	東京都台東区谷中7-5-24	明治29年	巖谷一六	「碑像マップ」より 乙5号1側飛び地。柵で中には入れない。
新規	堀越角次郎・かな墓銘	谷中霊園	東京都台東区谷中7-5-24	明治32年	巖谷一六	「碑像マップ」より 乙5号1側飛び地。柵で中には入れない。参考文献には「弘善院和洞富直居士」「堀越直次郎」とあるが、「弘全院和洞富直居士」「堀越角次郎」の誤り。
新規	堀越ナヲ子・カナ墓銘	谷中霊園	東京都台東区谷中7-5-24	明治32年	巖谷一六	「碑像マップ」より 乙5号1側飛び地。柵で中には入れない。
新規	筑後川改修碑	百年公園	福岡県久留米市百年公園2432-1	明治36年12月	巖谷一六	『泊園書院関係碑文調査報告書』P341 撰文は藤沢南岳
新規	揚分潮墓銘	揚家墓所	香川県高松市高松町1533-10	天保6年没	貫名菘翁	『讃岐長尾家の由緒と長尾雨山の書』P8
新規	鳥跡君遺墨之碑	神明神社	福井県小浜市青井14-2	弘化2年5月没	貫名菘翁	『宝書』11月号P22
新規	泉田先生墓碣之銘	神武天皇遥拝殿	茨城県桜川市真壁町真壁198	慶應元年8月	萩原秋巖	「真壁地区の歴史と文化を楽しもう」P9
新規	大嶽門左衛門墓銘	海蔵寺	東京都文京区向丘2-25-10	明治20年10月没	中林梧竹	「碑像マップ」より 中林和書とある。
新規	鈴木朝次郎君之碑篆額	大雄寺	東京都台東区谷中6-1-26	明治43年4月建碑	西川春洞	「碑像マップ」より
新規	川路大警視銅像銅像銘	警視庁日比谷赤煉瓦庁舎前	東京都千代田区有楽町1-13-1	明治44年	西川春洞	「朝日新聞東京版」1911年8月1日付朝刊P5 現存せず。日比谷赤煉瓦庁舎は関東大震災で焼失・解体されており銅像も残らなかったと思われる。
新規	陸軍少佐従六位宮木君墓碣銘	染井霊園	東京都豊島区駒込5-5	明治17年9月	長三洲	「碑像マップ」より 1種イ3号3側
新規	美濃輪稲荷神社神徳霊験碑	美濃輪稲荷境内	静岡県静岡市清水区美濃輪町6-1-2	明治25年2月	長三洲	「次郎長」第21号P4
新規	殉難船員之碑	総持寺	神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-1	大正8年10月	日高梅溪	「YUSEN」2015年9月号ページ不明
新規	赤松松宇墓碑篆額	天徳寺	大阪府大阪市与力町2-1	明治11年3月以降	村田海石	『泊園書院関係碑文調査報告書』P24 墓地中央
新規	卓叟追思碑	豊国神社	大阪府大阪市中央区大阪城2-1	明治14年6月	村田海石	『泊園書院関係碑文調査報告書』P43 本店左手奥
新規	井村寛齋墓碑銘	竹林寺墓地	大阪府大阪市天王寺区上本町5-1-21	明治14年9月	村田海石	『泊園書院関係碑文調査報告書』P62 無縁墓の中にあるようだが現存するか確認はない。
新規	木村金十郎記念碑	中之島公園	大阪府大阪市北区中之島1-1	明治14年	村田海石	「朝日新聞大阪版」1881年8月28日付朝刊P2 参考文献には「来月中に多分落成」とあるが現存しないと思われる。
新規	谷善治郎謙堂墓碑銘	阿倍野墓地	大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-115	明治19年9月	村田海石	『泊園書院関係碑文調査報告書』P120 墓地北東部
新規	田中喜三郎君之碑	法雲寺墓地	大阪府大阪市中央区中寺2-1-56	明治21年9月	村田海石	『泊園書院関係碑文調査報告書』P58 墓地下段北東隅
新規	三浦義住翁之碑	桃巖寺	愛知県名古屋市中千種区四谷通2-16	昭和3年建碑	阪茅田	「碑像マップ」より

更新分

番号	石碑名称	所在地	住所	書丹年月ほか	書丹者	備考
日24	三好翁頌徳碑	筑西市立下館小学校体育館西	茨城県筑西市甲392	大正2年7月	日高梅溪	『下館市史』下巻P711
呉28	斉藤吉兵衛君治水謝恩之碑	?	福井県福井市?	昭和20年7月	西脇呉石	斉藤吉兵衛は旧天津村長。勝山城博物館寄託資料の中に草稿がある。建碑されたかどうかは不明。
春1	西川氏累世之墓	大恩寺	東京都北区赤羽西6-15-19	明治5年	西川春洞	『徐三庚と日中の書法交流』P115
素48	猷詩碑	大阪天満宮	大阪府大阪市北区天神橋2-1-8	大正8年6月	野村素軒	『拓本』IVP44 『泊園書院関係碑文調査報告書』P28 参考文献後者に「九月盡日培天満天神祠詩碑」とある石碑。
長23	荊石先生之碑篆額	妙徳寺墓地	大阪府東大阪市額田町2-32	明治18年6月	長三洲	『越佐先賢墳墓誌』外篇P24 『泊園書院関係碑文調査報告書』P219
巖168	逸見君美子之墓銘	西条町共有墓地南端	広島県東広島市西条町家字塔の岡282-2	明治26年4月没	巖谷一六	『芸備碑文集』上巻P281 東京染井霊園にも同じ書の墓石がある
巖199	注連柱銘	男山神社	香川県さぬき市寒川町神前3967	明治28年	巖谷一六	「讃岐における日下部鳴鶴・巖谷一六の書碑と交友について」P18

○石碑情報参考文献【図書】

謙慎書道会『徐三庚と日中の書法交流』謙慎書道会 2011年 春洞

泊園記念会『泊園書院関係碑文調査報告書』泊園記念会 2012年 一六 三洲 海石 素軒

吉原太平『彦根が生んだ明治の書聖 日下部鳴鶴』日下部鳴鶴顕彰会 1991年 鳴鶴

○石碑情報参考文献【論文・コラム・新聞記事・雑誌・官報・広報誌・リーフレット類】

朝日新聞大阪版 1881年8月28日付朝刊 2面 1881年 海石

朝日新聞東京版 1911年8月1日付朝刊 5面 1911年 春洞

朝日新聞東京版 1914年9月14日付朝刊 5面 1914年 鳴鶴

遠州書道連合『宝書』11月号 遠州書道連合 2018年 菘翁

太田剛「讃岐長尾家の由緒と長尾雨山の書」(第40回書論研究会大会発表資料) 2018年 菘翁

川俣正英「真壁地区の歴史と文化を楽しもう～石造物から地域を見つめてみよう～」桜川市教育委員会 2018年 秋巖

次郎長翁を知る会「次郎長」第21号 竹内宏 2007年 三洲

日本郵船「YUSEN」2015年9月号 日本郵船 2015年 梅溪